

やま と

民商しんぶん

中小業者が希望の持てる 新時代を切り開こう

発行者 **大和民主商工会**
 〒 242-0006 神奈川県大和市南林間1-7-7
 TEL 046-274-3361 FAX 046-274-7129
 E-Mail info@yamatominsho.jp
 HP http://www.yamatominsho.jp

会費の15日納入にご協力下さい

中小業者を無くしてはいけない！ 改めて実感

9月7日（土）～9月8日（日）の2日間で長野県長野市ホクト文化ホールと信州大学工学部で開催された中小商工業全国交流研究集会上に、大和民商からは私と木本さんの2人が参加しました。

7日は13時からホクト文化ホールで歓迎のあいさつ、主催者あいさつ、基調報告、そして、「中小業者と地域政策の課題」副題としてローカル&スモールファーストと題して元日本大学教授の小林世治さんの講演がありました。

私の参加は今回で19回目になります。毎回思いますが、地域に密着した中小業者の果たす役割は大きく、地域循環型経済の牽引車となる中小業者をなくしてはいけな



全商連太田会長を囲んで神奈川の参加者

第21回 中小商工業全国交流研究集会上に参加して

仲間増やし協力お願いします！

いと改めて強く感じました。

その後、信州大学工学部で基礎講座（事業計画の作り方と実践方法）を受けましたが、私みたいな年配者ではなく若い会員さんに受けて欲しいと感じました。

夜は神奈川県民商の参加者と長野の民商会員の店で懇親を図りました。

8日は分科会（業種別の課題と経営対策）を受け、この間、大和民商で取り組んできた「風管法」でのスナック訪問や学習会、「コンビニ問題」での「コンビニ訪問や「商売懇談会」などについて発言をしました。

午後の閉会式は、台風が近づいていた為30分早く閉会しました。

今回、参加しての感想は年々コンパクト感があり若い人の参加が少なかった事です。やはり、全国的な会員の減少が原因と感じました。

次回は是非、大和民商では仲間を増やし多くの会員が参加できるようにしたいと思います。

最後に、会員、読者の皆さん秋の運動が始まっています。是非会員を紹介して下さい。

宜しくお願い致します。

大和民商 会長 鈴木 普

老人の習慣で朝早く善光寺をお参りし、ホクト文化ホールに到着すると、既に道路案内の方々の誘導があり、迷うことなく駐車場に到着しました。

全体会の後は信州大学工学部にて、山家氏の安倍体制の政治姿勢が現行憲法に違反すれすれの綱渡り状態に有る事を聞かされました。

自衛隊しかり、沖縄辺野古の新基地埋め立てしかり、消費税増税しかり、加計学園問題しかり、政治が憲法の仕切りをみずから破るのが当然と言わんばかりの集団です。

二日目
例によって、朝早く（午前四時半頃）起き出し散歩と近くの公園でハト達に餌をやり、ホテルに帰り、六時半頃より朝食を頂きました。

信州大学工学部で「料飲業が果たす地域貢献」第4分科会に出席。全国的な人口減少により地域に根付くスナックが年々減っていきます。以前は、コンビニの数より多く十万件がありました。今では、だいたいコンビニと同数の六万件となったそうです。地域的には、北海道、九州が人口割合では多くなっているそうです。谷口教授によりますと、夜のスナックは地域住民の社交の場であり、情報交換の場であり、ストレス発散の場であり、「ミニマーケット」の場でもあるそうです。スナックが無くなると共に住民の活力が

裏面に続く

無くなり人口減少の悪循環が始まる
そうです。スナック文化を繁栄させ
る為に、色々な試みが行われている
そうです。

例1、廃業スナック 後継者おらず
を町で援助。ママさんを募集し、経営
を続ける（年で自立）。

例2、夜の街のオリエンテーション
商店街組合にはまかせず。長野県
の伊那町では、民商で15年続けてい
る。

例3、町の愛好会で経営する。

例4、介護型スナック経営 商店登
録済み。

伊那町のやり方のお話、介護スナッ
クのお話、大変勉強になりました。

その後、全体会議では最後に、八
十一歳の写真家石川文洋氏の全国徒
歩横断写真を拝聴し、まだまだ老け
てられないと触発され、明日からの
活力を頂き帰路につきました。

鶴間支部 理事 木本 慎之助

第36回大和母親大会に参加して 婦人部長 小川さおり

9月1日（日）第36回大和母親大会に民
商婦人部から総勢8人で参加しました。

午前中の全体会は「みんなで考えよ
う！平和と命と人権を！」をテーマに、
さがみ生協病院内科部長の牛山元美さんの講
演を聞きました。牛山先生は「3・11
状態が子ども基金」の顧問もしておられ、
あの福島原発事故から8年がたった今で
も、放射性物質による汚染は拡散されている



所得税法56条の紙芝居を披露する婦人部役員

し、子どもの甲状腺がんの発症も増えている
のに、県や国は実態を把握する姿勢がないど
ころか、未だに安全神話を振りまき、東京
オリンピックまで誘致しました。

このお話を聞いて、改めて東電や国はきち
んと責任を果たし、今ある原発は全て廃炉に
していく運動が急務だと思いました。

午後の分科会は「振り込め詐欺、私は大
丈夫!?」に参加をしました。県消費生活課
の職員の方から話を聞き、今の詐欺の手法は
複数で役割を分担し、手口がち密で巧妙にな
っている事が良く分かりました。おかしいと
思ったらすぐに誰かに相談し、消費者ホット
ライン（局番無し）188（イヤヤ）に
かけてください。また、民商にも相談して下
さいね。

各団体からの活動交流のコーナーでは
「所得税法第56条」の紙芝居を披露し、
署名を訴えました。

全体会会場内で参加者同士の物品販売会も
おこなわれ、民商婦人部は手作りアクセサリー
など販売し喜ばれました。

母親大会は本当にためになるし、勉強にな
ります。まだ参加されたことがない方は、
来年は是非一緒にしましょう！

消費税増税を中止させよう！ 婦人部で宣伝行動を行いました！

9月3日横浜線淵野辺駅前で、県央湘南ブロックの婦人部
総勢12名、大和から3名が参加をして、10月からの消費税
10%増税は中止をと元気よく宣伝をおこないました。増
税後のくらしは悪くなる？良くなる？分らない？の
三択でのシール投票は約100名中90%が苦しくなるこの答
えてした。署名も31筆集まり、宣伝してみるとほとんど
の市民は増税に反対なのが良くわかりました。これから
も粘り強く運動していく元気と勇気をもらった行動となりま
した。



淵野辺駅前の様子



進んでシール投票に応じる若い方

館野鉄工所慰霊祭と 市民のつどい行われる

1964年9月8日、厚木基地を飛び立つてすぐの米軍戦闘機
が館野鉄工所に墜落し、経営者の館野さんの息子さんと従業員5
人が亡くなりました。墜落から55年目の9月7日、館野鉄工
所跡地で慰霊祭、そして23日には慰霊・市民のつどいが桜丘
学習センターで行われ、民商会員延べ6人が参加をしました。

墜落跡地は現在国有地となっており、「館野鉄工所墜落事故慰霊
実行委員会」で地代を支払って慰霊碑を置いている状況です。実
行委員会はこの事件を風化させてはいけないと、墜落跡地を慰霊
の公園にしたいと運動をしています。事故当時小学校一年だった
中央草柳支部、常任理事の青木さんは、学校にいたが、ものすこ
い音が出て、自宅付近に落ちたと聞き、家に飛んで帰った。事故
現場近くまで来ると戦闘機の部品がいくつか飛散しており、それ
をよけながら自宅にたどり着いた。家の窓ガラスが風圧で全部割

れていた。学校の窓から空を見た時、米軍のパイロット
が墜落前に機体からパラシュートで脱出していること
を目撃した。」と当時を語ってくれました。

23日の市民のつどいは滝本弁護士（軍隊とカルト）
のテーマで講演を聞きました。滝本弁護士はオウム事件
に命がかけてかわった方です。軍隊も天皇のために命
をかけて戦う、と言う「種のマインドコントロールであ
り、オウムをはじめとするカルト集団と共通点がある。」
と話されました。どんな教えであろうが、戦争だろうが、
人を殺す権利は誰にもありません。憲法は基本的人権、
個人の尊重を謳っています。私たちは、地元で起きたこ
の事件を風化させない取り組みを、基地は必要だけど
日米地位協定はあまりにも不平等、見直しは必要。」と
考えている人々とも連携してすすめていく事が大事だ
と改めて思いました。



慰霊祭の様子



当時の様子を語る青木さん

記帳学習会 のお知らせ

10月11日（金）13時～15時
10月18日（金）19時～21時
（大和民商事務所）

無料法律相談

大和民商では毎月一回、弁護士による
無料の法律相談を行っています。ご希望の
方は大和民商までお気軽にご連絡下さい。
10月16日（水）19時～21時
（大和民商事務所）